

1:15,000

A horizontal scale bar with a black line. Above the line, the text "1:15,000" is centered. Below the line, there are three tick marks labeled "0", "500", and "1000m" from left to right.

六 叶谷榎池

叶谷町は浅川と城山川に接し、その他の河川が周辺部を流れる地形にあり、昔は水が豊富で湧水にも恵まれた土地でした。

「叶谷榎池」は、樹齢百数十年といわれるエノキの大径木がある湧水地です。エノキの根元付近から勢いよく湧き出た水は、人々の生活に使われて活気のあった時代もありましたが、湧水量が減衰している今日における「叶谷榎池」はゆっくりとした時間が流れていく空間となっています。

アクセス

JR中央線「西八王子」駅（北口）から「松枝住宅」行きバス、「花」バス停下車、徒歩3分



流入河川 浅川



五 横川弁天池

横川弁天池は、浅川と南浅川の合流点に近い低位の段丘に位置する湧水です。両河川に挟まれた立地で地下水位が高く、昔から水の利用が盛んな場所でした。

湧水の周辺では、縄文時代晩期に使用された土器や石器、装飾品が数多く出土しており、湧水周辺に集落が存在していたと考えられています。

かつては池のほとりに弁財天を祀る祠があり、周辺ではワサビが栽培されるほどの清流が流れていたといわれています。

アクセス

JR中央線「西八王子」駅（北口）から「松枝住宅」行きバス、「横川公園」バス停下車、徒歩2分
JR中央線「西八王子」駅（北口）から地域循環バスはちバス（西部コース）、「横川弁天池公園」バス停下車、徒歩1分
JR中央線「西八王子」駅から徒歩17分



流入河川 南浅川



四 真覚寺

真覚寺の「心字池」は、小比企丘陵の北側斜面からしみ出した湧水によって潤っています。

この池は江戸時代から広く知られ、冬眠から覚めたヒキガエルが池に集まり繁殖のため雄同士が争う様子は「蛙合戦」として有名でした。昭和37年に「蛙の生態および繁殖地」として市指定天然記念物に指定されていましたが、蛙の数が減ってしまったことから、現在は「真覚寺蛙合戦の旧地」として市指定史跡になっています。

アクセス

JR中央線「西八王子」駅（南口）から「高尾駅南口」行きバス、「散田五丁目」バス停下車、徒歩2分
京王高尾線「めじろ台」駅から徒歩13分



流入河川 南浅川



七 子安神社(中野山王)

この湧水は、古くから「明神様の泉」として親しまれ、生活に利用されてきました。かつては、池から流れ出た水が田んぼをうるおし、撚糸業を営む家では、この水の流れを利用して水車をまわしていました。神社内の川戸と呼ばれる水場は、現在も農家の方が野菜を洗うなど、地域の人々に利用されています。

崖の下から湧くタイプの湧水で、池の中の複数地点から湧いており、その量は毎分1,000リットル程度と豊富で、八王子市内でも有数の湧水量を誇ります。また、湧出点によって水質に違いが見られ、異なるかん養域からの水が池で混じり合っているものと考えられています。

アクセス

・JR中央線「八王子」駅（北口）または京王線「京王八王子」駅から「中野団地」行きバス、「中野北小」バス停下車、徒歩4分
・JR中央線「西八王子」駅（北口）から地域循環バスはちバス（北部コース）、「子安神社北」バス停下車、徒歩3分

流入河川 川口川



八 小宮公園

小宮公園は、加住丘陵南東部に位置し広大な雑木林を有する都立公園です。公園内北西側から湧出する水は「東京の名湧水57選」に選ばれています。

窪んだ地形から湧出する「谷頭タイプ」の湧水で、ひよどり沢で湧出し、雑木林の谷間を流れる大谷沢を通して、一部が大谷弁天池に流れ込んでいます。

大谷弁天池は、天明年間の干ばつの際、八王子千人同心組頭の萩原氏が水田を作って農民を救うために掘ったと伝えられています。池周辺は公園の区域外ですが、自然環境は公園と一体になっています。

アクセス

・JR中央線「八王子」駅（北口）または京王線「京王八王子」駅から「宇津木台（バイパス）」行き、「中野団地」行き、「戸吹（ひよどり）」行き、いずれも「八王子郵便局」バス停下車、徒歩10分

流入河川 谷地川



一 子安神社(明神町)

子安神社の湧水は「大明神の池」と呼ばれ、常に豊富な水を湛え、涼を求める人達の憩いの場として大切にされてきました。

八王子市が誕生した大正6年頃の明神町は、浅川まで見渡せる田園風景が広がり、子安神社の湧水が流れ出た小川には水車が廻り、撚糸や精米に利用されていました。

この付近は湧水が豊富で、水を利用する施設としてかつては織物工場や織染学校、繊維試験場が立地し、八王子織物の礎を築きました。

アクセス

・JR中央線「八王子」駅（北口）から徒歩7分
・京王線「京王八王子」駅から徒歩3分



流入河川 山田川



三 片倉城跡公園

片倉城跡公園は小比企丘陵の東の先端に位置し、丘陵北側の斜面下の複数箇所から水が湧き出し、池や湿地を形成しています。この湧水によって、夏にはコウホネ、スイレン、アヤメやハナショウブなどの植物が楽しめます。

片倉城跡は、急な崖と沼や湿地を天然の要塞として活かした城郭で、室町時代に築城されました。江戸時代には、東・南・北の三方向が沼だったと伝えられています。昭和47年の開園以降、春のカタクリをはじめ、四季折々の自然に親しめる場所となっています。

アクセス

・JR横浜線「片倉」駅から徒歩5分
・京王高尾線「京王片倉」駅から徒歩7分

流入河川 湯殿川



二 六本杉公園

子安丘陵から湧き出すこの湧水の周りは「泉の森」と呼ばれ、子どもたちの遊び場として親しまれてきました。かつては十数本の杉の太木が生え、その根元から湧き出した水は、一面に広がる田畑を潤していました。

現在も澄んだ水が湧き出し、池へ流込むのを見ることができます。水温は16～18℃と安定しているため、夏は冷たく、冬は温かく感じられます。

アクセス

・JR中央線「八王子」駅（南口）から「めじろ台」行きバス、「とちのき坂」行きバス、徒歩5分
・JR中央線「八王子」駅（南口）から徒歩13分
・京王線「京王八王子」駅から徒歩17分

流入河川 山田川

